

第 2 回進路希望調査提出完了！

学校行事で忙しい中、6 月 15 日(火)に第 2 回進路希望調査締切を迎えました。目を通してみると、第 1 回進路希望調査に比べて、具体性の高まる内容になっていました。夏休みの間に学校説明会等に足を運んだりしながら、進路決定に向けて少しずつ歩んでいるのが分かり、少しだけ安心しました。今後も引き続き、自分が輝ける将来のためにたくさん考え抜いた上で、進路選択をしてほしいと思います。その中で、悩むことがあればいつでも相談ください。

前進が垣間見えた一方で、進路希望調査の中で気になる点もいくつかありました。その点を挙げておきますので、10 月末の進路懇談や、次回の進路希望調査(11 月)に向けて、自分自身に矢印を向けて考えてほしいです。

1. 正式な書類であり、間違いなく書く意識を大切に！！

前回と同様ですが、最終締切の前に担任のチェックを受け、清書という手順を踏んでいるはずですが、清書はボールペンで行うため、間違いと消しゴムで消すなどの訂正ができません。だからこそ、下書きを担任の先生に見てもらっているのです。人間なので、ミスを 0 にするのは不可能です。ただし、ミスを減らそう、無くそうとする意識が大切です。その意識を持っていれば、万が一間違った時に正式な形式で訂正しようという意識も出るはずですが(定規で二重線を引いて、訂正をその上に記入するなど…)

今回の進路希望調査の中には、修正テープを使用したり、ペンでぐちゃぐちゃに消したり、その時点で無効になってしまう状態での提出がいくつか確認されました。担任の先生には、書き直しや再提出の指導を行ってもらうように伝えています。自分自身の意識の再確認の場にしてください。

2. 下書きを提出する時も、清書を提出する時も保護者の方と話は出来ていますか？

2 点目は、進路について保護者の方としっかりお話が出来ているかどうかです。決めた進路を歩んでいくのは君達自身であることは間違いありません。しかし、進むためには保護者の方のサポートが必須です。進路希望で記入したことを保護者が知らないという状況はあってはならないことです。

今回の希望調査では、生徒氏名と保護者氏名の筆跡が同じであるものが散見されました。保護者氏名に関しては、進路のお話をする時間をつくってもらった上で、記入事項を確認してもらってからサインをもらうようにしてください。

そのために、提出前日や当日に言っても時間をとってもらえるとは限りません。提出期限と、保護者の方の予定を先読みしながら、計画的に時間をつくってもらえるようによろしくをお願いします。

※保護者の方々へお願い

お忙しい中、提出期限に間に合うように協力していただきありがとうございました。今回、上記の 1・2 のような観点から、次回の進路希望調査に関して、以下のような形式で進めさせていただきたいと考えております。

1. 担任への下書き提出時:生徒が記入し提出する前に保護者氏名欄に鉛筆でサインいただく。
2. 最終的な清書の提出時:生徒が清書後、提出できる状態が見ていただきペンにて保護者氏名欄にサインいただく。

お忙しい中で 2 つの手順を踏んでいただくのは、大変心苦しいところではありますが、今年度は受験制度の改編により、今後の手続きが煩雑になってくる可能性が高いです。また、非常に日程がタイトであることが想定されます。生徒が安心して進路選択や受験本番を迎えられるように、ご理解、ご協力の程、よろしくお願いします。

予告

9 月 25 日(金)に生徒の皆様へ、学校に届いている「令和 9 年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜独自枠等募集要項」を配布させていただきます。その際、現段階で分かっている日程の見通しに関しても合わせて進路だよりに掲載できたらと思っていますので、よろしくお願いします。